



広報

しょうわ

■ 男	6,005人 (-1)
■ 女	5,789人 (±0)
■ 計	11,794人 (-1)
■ 世帯数	3,732戸 (+3)
■ 10月1日現在()内は前月比	

町の鳥=ひばり/町の花=れんげ/町の木=乙女椿



力を合わせて

上河東二区運動会

「ワッショイ、ワッショイ」

「ワッショイ、ワッショイ」——見ている方も思わず手に力が入ってしまう綱引き競技。大きな掛け声と熱のこもった応援がグラウンドいっぱいに響きます。

子供からお年寄りまでみんなで楽しめる運動会を目標に、各地区で運動会が盛大に行われました。

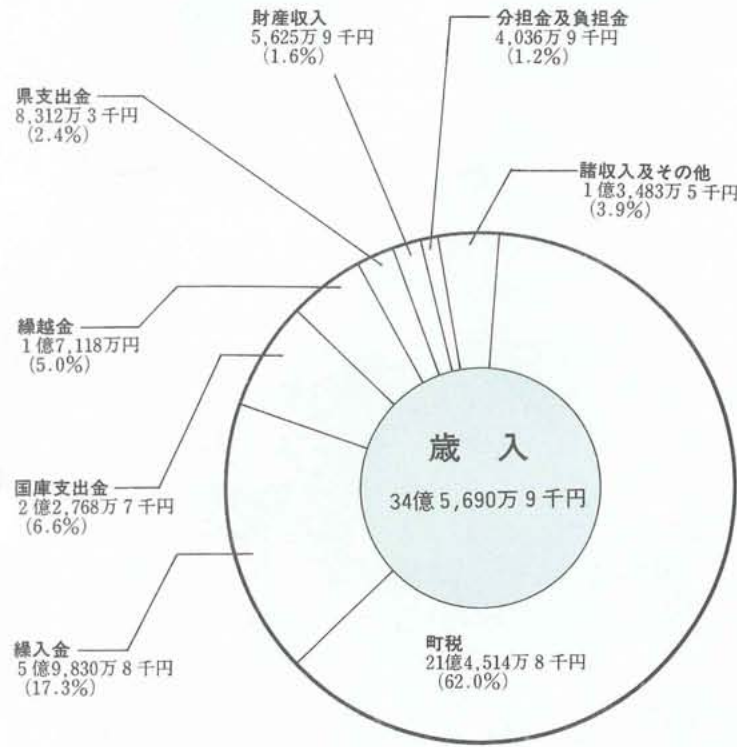
秋空の下、サンドウィッチ競争や百足競争など趣向を凝らした競技が繰り広げられ熱戦を展開。笑いや歓声の和やかな雰囲気の中、みんなで楽しく体を動かしてスポーツの秋を満喫しました。

おもな内容

● 11月のこよみ	● 保健衛生だより	● おしらせ	● みんなの広場	● やまなしスポレク祭開催	● プノ	● 昭和26年へタイム・スリッ	● 知事との対話集会実施	● 住民課コンピュータ導入	● 昭和62年度決算状況
12 P	11 P	10 P	8・9 P	7 P	6 P	スリッ	5 P	4 P	2・3 P

No.133

青空と産業のまちづくりに～



昭和六十二年年度一般会計と新たに加えられた下水道事業などの特別会計の決算が九月定例議会で認定されましたので、その概要をお知らせします。

一般会計予算は、当初三〇億六六一万円でスタートしましたが、基金繰入金などの関係から最終的に入ったお金(歳入額)は、三四億五、六九〇万九千円となりました。これに対して、使われたお金(歳出額)は、三三億七、三三七万三千円で六十一年度に引き続き土木費(三三・七%)や総務費(二四・八%)などが増加しました。これは主に、道路新設改良工事・土地

区画整理事業・都市計画街路及び河川改修工事・町誌編さん・清里の森保健休養施設などの事業によるものです。

また、翌年への繰越額は、八、三五三万六千円となり、その内翌年度へ繰越すべき財源の充当額二、四〇三万二千円を差引くと残りの五、九五〇万四千円が六十二年年度の実質収支による剰余金となりました。

六十二年四月一日から六十三年三月三十一日までの間に税金がどのように使われたかがグラフと表を使って表わしてみました。

一般会計歳出科目

(単位: 千円)

歳出科目	金額
民生費	248,777
社会福祉費	104,449
児童福祉費	144,328
災害救助費	0
土木費	1,135,300
都市計画費	611,604
道路橋りょう費	369,019
土木管理費	18,446
河川費	99,120
住宅費	37,111
教育費	347,761
教育総務費	52,669
保健体育費	134,998
小学校費	85,981
社会教育費	29,476
中学校費	44,637
総務費	837,872
総務管理費	478,586
企画費	304,598
徴税費	41,306
戸籍住民基本台帳費	3,533
監査委員費	5,222
統計調査費	500
選挙費	4,127
公債費	211,289
公債費	211,289
農林水産費	313,764
農業費	313,764
衛生費	112,654
保健衛生費	54,591
清掃費	58,063
消防費	103,643
消防費	103,643
議会費	52,897
議会費	52,897
労働費	697
労働費	697
商工費	8,719
商工費	8,719
災害復旧費	0
災害復旧費	0
総額	3,373,373

一般会計歳入科目

(単位: 千円)

歳入科目	金額
町税	2,145,148
固定資産税	1,050,842
町民税	871,151
電気税	148,439
町たばこ消費税	63,877
軽自動車税	9,899
特別土地保有税	940
ガス税	0
国庫支出金	227,687
国庫補助金	176,568
国庫負担金	44,424
委託金	6,695
県支出金	83,123
県補助金	61,339
県負担金	17,354
委託金	4,430
財産収入	56,259
財産運用収入	42,587
財産売払収入	13,672
繰入金	598,308
繰越金	171,180
諸収入	32,713
町預金利子	26,430
雑収入	6,137
延滞金加算金及過料	146
分担金及負担金	40,369
使用料及手数料	30,187
自動車取得税交付金	35,095
地方譲与税	31,314
交通安全対策特別交付金	4,914
寄付金	612
地方交付税	0
町債	0
総額	3,456,909

町税の収入状況 (決算額)

町税の収入状況 (決算額)	年度
7億3,647万円	昭和57年度
11億1,112万円	昭和58年度
18億2,916万3千円	昭和59年度
23億7,922万6千円	昭和60年度
24億6,762万8千円	昭和61年度
21億4,514万8千円	昭和62年度

過去5年間の決算状況






歳入	歳出	年度
27億5,942万9千円	26億9,792万3千円	昭和58年度
24億5,597万9千円	24億2,366万9千円	昭和59年度
32億2,707万9千円	31億8,776万3千円	昭和60年度
31億5,192万4千円	29億8,074万4千円	昭和61年度
34億5,690万9千円	33億7,337万3千円	昭和62年度

昭和62年度の決算状況

町民1人当りにかかるお金 292,143円

土木費 98,320円	総務費 72,562円	教育費 30,117円	民生費 21,545円	その他 69,599円
				

町民1人当りの町税 185,776円

固定資産税 91,006円	町民税 75,444円	電気税 12,855円	町たばこ消費税 5,532円	その他 939円
				

老人保健特別会計

(単位：千円)

歳出		歳入	
科目	金額	科目	金額
医療諸費	288,944	支払基金交付金	212,851
医療諸費	288,944	支払基金交付金	212,851
諸支出金	16	国庫支出金	60,575
償還金	16	国庫負担金	60,575
総務費	179	繰入金	19,300
総務管理費	179	一般会計繰入金	19,300
子備費	0	県支出金	15,132
子備費	0	県負担金	15,132
総額	289,139	繰越金	60
		繰越金	60
		諸収入	70
		雑収入	70
		延滞金及加算金	0
		預金利子	0
		総額	307,988

下水道事業特別会計

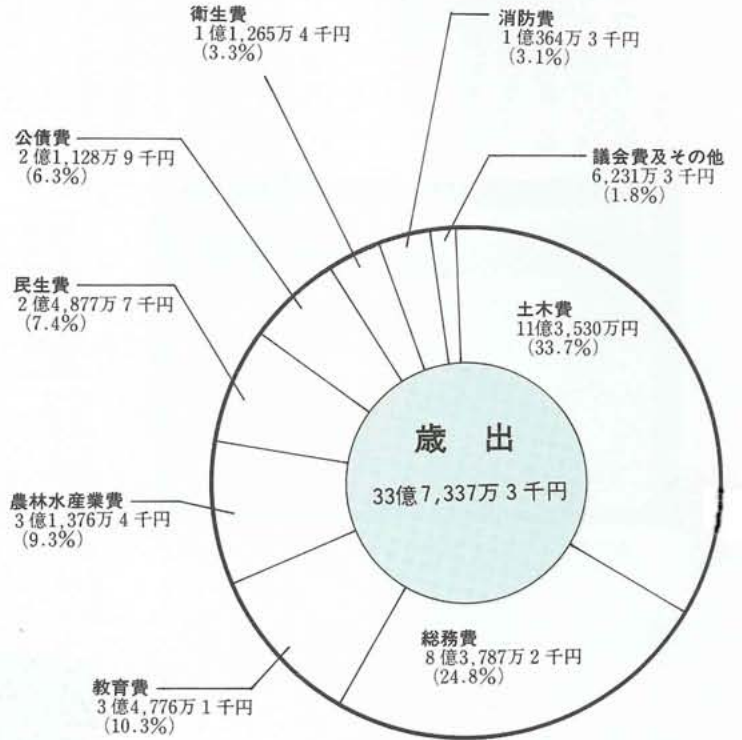
(単位：千円)

歳出		歳入	
科目	金額	科目	金額
総務費	5,847	国庫支出金	25,000
総務管理費	5,847	国庫補助金	25,000
下水道事業費	97,167	繰入金	35,644
流域下水道費	23,200	諸収入	0
公共下水道費	73,967	雑収入	0
子備費	0	町債	42,400
公債費	0	総額	103,044
総額	103,014		

湧水対策事業特別会計

(単位：千円)

歳出		歳入	
科目	金額	科目	金額
湧水対策費	16,935	諸収入	6,982
湧水対策費	16,935	雑収入	6,982
子備費	0	繰越金	2,427
子備費	0	繰越金	2,427
総額	16,935	寄付金	9,800
		総額	19,209



国民健康保険特別会計

(単位：千円)

歳出		歳入	
科目	金額	科目	金額
保健給付費	293,020	国庫支出金	166,770
療養諸費	266,447	国庫負担金	146,750
高額療養費	21,021	国庫補助金	20,020
助産費	4,940	国民健康保険税	216,000
葬祭費	612	国民健康保険税	216,006
老人保健拠出金	101,715	繰越金	44,016
老人保健拠出費	101,715	繰越金	44,016
総務費	11,999	療養給付費交付金	35,757
総務管理費	10,958	療養給付費交付金	35,757
徴税費	933	諸収入	4,785
趣旨普及費	0	預金利子	1,376
運営協議会費	108	雑収入	3,409
諸支出金	7,392	延滞金加算金及過料	0
償還金及還付償還金	7,392	県支出金	1,282
延滞金	0	県補助金	1,282
繰出金	0	分担金及負担金	250
保健施設費	2,458	負担金	250
保健施設費	2,458	使用料及手数料	144
共同事業拠出金	3,250	手数料	144
共同事業拠出金	3,250	繰入金	0
基金積立金	3,874	他会計繰入金	0
基金積立金	3,874	基金繰入金	0
公債費	0	共同事業交付金	2,744
公債費	0	共同事業交付金	2,744
子備費	0	総額	471,754
子備費	0	総額	471,754
総額	423,708		

窓口サービス 事務能率の向上を図る

住民課コンピュータ導入へ

12月1日から稼動



住民基本台帳制度に基づく町民の方々の記録処理がコンピュータ化され、十二月一日から稼動します。

これは、現在行っている事務処理の効率化を進め、町民サービスの向上に役立てると共に、役場のさまざまな分野に有効に生かすために行われます。

十二月からは、記録処理がこれまでの手作業からコンピュータに直接入出力され、直ちに各種の事務に活用できるようになります。これに合わせ印鑑登録証明もコンピュータを利用した処理に変更され、住民記録と連動した形となります。(各種の証明のために住民票が必要となった場合の手続きは、これまでと同じです)

「将来は福祉・教育の分野へも」

将来的には今回の住民記録と印鑑登録証明にとどめることなく、国民健康保険・国民年金・税務福祉、教育などの分野へもコンピュータ利用を進め住民情報として一括して処理できるようなシステム



▲印鑑登録手帳が蝋をあしらった磁気カードとなります。切替え手続きはお早めに。

印鑑登録手帳が磁気カードになります。印鑑登録替えにご協力を!!



を計画しています。なお、今回の導入にあたり町民の皆様方には住民実態調査へのご協力をいただきありがとうございます

ました。また何かお尋ねの点がございましたら役場住民課(☎75-2111内線24・25・52)へお問合せください。

ご協力をお願いします。なお、印鑑登録をすぐに必要とする方は、地区別日程にかかわらず随時受け付けいたします。

「持参するもの」

- ① 登録してある印鑑(登録したい印鑑)
- ② 印鑑登録手帳
- ③ 代理人手続きの場合は「代理人選任届」が必要です(用紙は住民課窓口にあります)なお即日交付はできません。

十二月一日以降新規に登録される方は(本人手続きの場合で受け付けで本人確認ができる時)

- ① 登録しようとする印鑑(一辺の長さが八ミリメートルをこえ二十五ミリメートル以内の正方形に納まるもの)
- ② 官公署の発行した免許証、許可証等本人確認のできるもの、外国人登録証明書、保証人の登録印を押印した印鑑登録申請書

※本人確認の出来ない場合また代理人手続きの場合は、即日交付できません。

「印鑑登録証明書をとり替える時は」

印鑑登録替えをし登録証を受領した方は登録証明書交付申請書に印鑑登録証(磁気カード)を添えて申請してください(登録印鑑は必要ありません)代理人に依頼する場合でも手続きは同じです。こ

の場合代理人選任届は必要ありません。

なお、昭和六十四年五月三十一日までは旧印鑑登録手帳でも申請することがありますが、この場合代理人による申請は従来どおり「代理人選任届」が必要となります。

期間中(昭和六十三年十二月一日～昭和六十四年五月三十一日)に印鑑登録替えがなされない場合は、登録してある印鑑登録は無効となります。

お問合せは、役場住民課(☎75-2111内線24・25・52)まで

印鑑登録替え地区別日程表

地区名	日程
西条一区	十二月一日
西条二区	十二月十日
清水新居	十二月十日
西条新田	十二月十日
押越	十二月十二日
河東中島	十二月十二日
紙漕阿原	十二月十七日
築地新居	十二月十九日
飯喰	十二月十九日
河東西	十二月二十四日
上河東	十二月二十四日
上河東二区	十二月二十四日

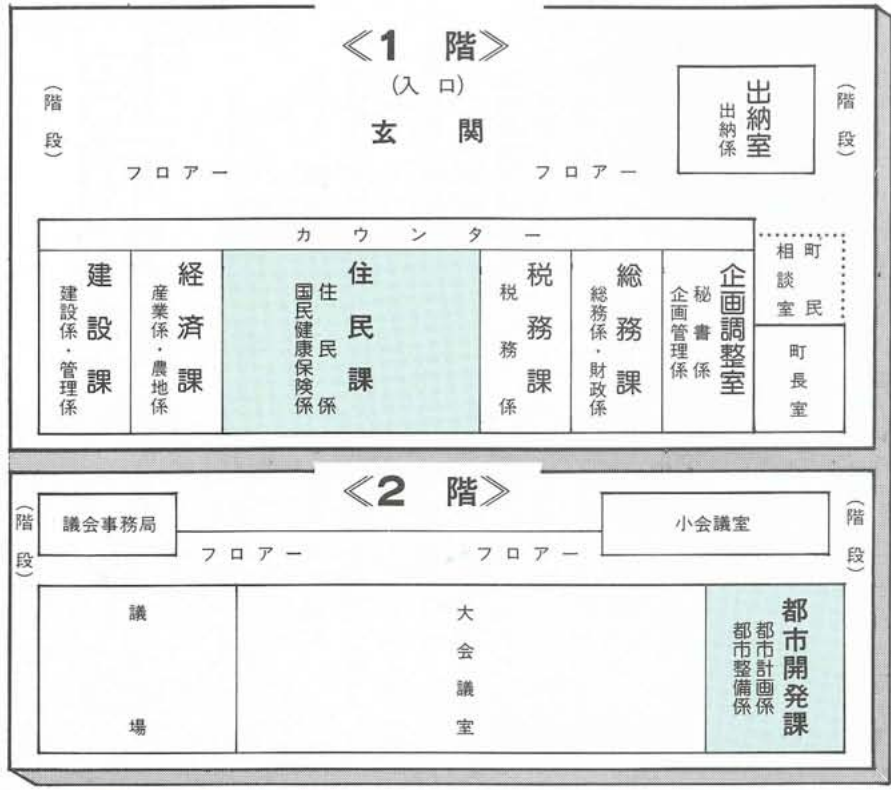
住民課 2倍の

都市開発課は2階へ配置 広さに！

都市開発課は2階へ配置
 オフィスコンピューターの導入により、十月十七日から、都市開発課が別図のように二階大会議室の隣りに移動となりました。
 事務の能率と改善をはかるため住民課の窓口は、従来の2倍の明るい広いスペースで、皆さんをお迎えし町民サービスの向上につとめています。



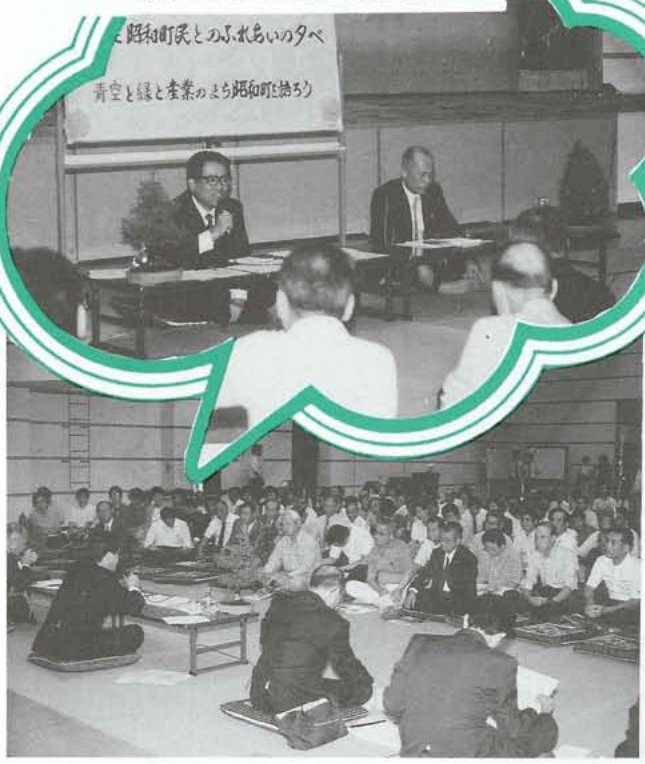
〔役場庁舎内各課配置図〕 (10月17日現在)



知事と昭和町民とのふれあいの夕べ

ひびきを交えてふるさとを語る

▼知事とひびきを交え、身近な問題について活発な話し合いが続けられました。



昭和町の皆さんの生の声をこれからの県政に反映させていこうと九月五日、知事との対話集會が開催されました。
 望月知事は、この日午後四時半頃役場に到着。職員に向けて挨拶した後、昭和バイパス沿いの「コスモス街道」や町源氏ホテル飼育の視察、町栄養改善推進員との会食などを行いました。

和やかな雰囲気の中、望月知事は河西さつき会と飯喰花の会の皆さんといっしょに草取りやコスモスの手入れをしたり、虫愛護会員の説明を受けながら幼虫を観察したり、行く先々で時間オーバーとなりました。また、会食では町栄養改善推進員の皆さんが真心こめて作った料理を囲み、雑談を交えての夕食となりました。

▼「コスモス街道」について説明を受ける望月知事。この後「河西さつき会」「飯喰花の会」の皆さんといっしょにコスモスの手入れが行われました。



この後、町総合会館で対話集會が行われました。「青空と緑と産業のまち昭和町を語ろう」と題したこの集會には、町民の皆さん約二百人が出席。泉町長が座長となり多方面にわたり、数多くの問題が話し合われました。参加者からは、常永川の管理道路の利用、河床しゅんせつ問題、県営住宅の環境問題、リニアモーターカーの誘致・路線問題、飯喰地内の宅地開発問題、昭和バイパス・県道布施竜王線の歩道整備要望、玉川団地の下水管理問題、県立ホール・総合センターの建設要望など活発な意見・要望が出されました。望月知事は、これら一つひとつの問題に丁寧に回答し、予定時間を越える熱心な対話が続けられました。

昭和26年へタイム・スリッパ

町記録映画が完成

皆さん。昭和町がまだ村だった頃の様子を見てみたいとは思いませんか？このほど、町中央公民館で本町（昭和四十六年四月町制施行）の昭和二十六年から三十二年までの様子が記録されたフィルムが見付かりました。

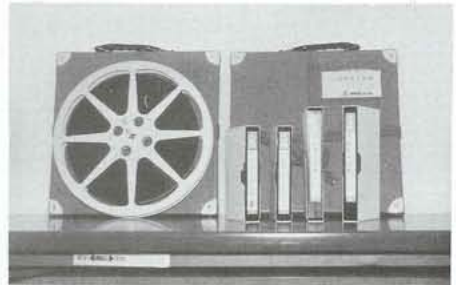
町教育委員会では、二十一世紀に向けて活力ある「田園都市・昭和町」を築くための今後の資料として、このフィルムを再製し「のびゆく昭和村」と題した記録映画を製作しました。

映画は、村の風景からスタートし、養蚕農家、米の出荷、地方病撲滅、秋季大運動会、昭和三十三年の押原プールの竣工式など村の様子や懐かしい人達の顔が数多く

収録されています。

現在、高齢者学級などで活用していますが、この映画と現在の本町の記録映画をセットにして地域での会合や各種団体などにも無料で貸し出しを行っています。フィルムは、十六ミリフィルム・ベータ・VHSが用意してありますのでお気軽にご利用ください。また、多数の購入希望者があるようでしたら、個人販売も予定しています。きっと皆さんの知っている懐かしい光景が映し出され、子供たちにとっては新鮮な驚きを与えてくれることでしょう。

詳しくは、町教育委員会(☎75-3737)までお尋ねください。



▲上映時間は約30分。無声だったものにナレーションなどを加え、再編集されました。是非一度ご観賞ください。

九月二十一日から三十日まで秋の全国交通安全運動が実施され、各地で交通安全にちなんだ運動が繰り広げられました。

本町でも九月二十一日と二十八日の両日、昭和バイパスで街頭指導が行われました。指導には、南甲府交通安全協会昭和支部・町女性ドライバーの会・母の会などの皆さんが参加。飲酒運転の絶滅・シートベルトの着用・無謀運転の



▼ 茄子や風船を手渡し、交通安全を呼び掛けました。



追放などを呼び掛ると共に、茄子・風船・交通安全のチラシやステッカーが一台一台に配布されました。交通事故は「すぐ近くだから、シートベルトは面倒だ」「ビール一杯なら大丈夫」といった安易な気持ちから生れます。交通戦争の中で自分の命を守るため、また相手に迷惑をかけないという意味で交通安全を心がけましょう。

県スポムサッカード場々優勝!!!



▲3年生にとっては最後の大会を優勝で飾った押原ミドルサッカークラブ。

押原ミドルサッカークラブは、九月十一・十五・十八日の三日間にわたり行われた第十回県サッカースポーツ少年団（中学生の部）選手権大会で見事優勝を飾りました。

この大会で押原は田富や甲府北などと対戦し、どの試合も前半からスペースを十分に使った積極的な攻めで、相手ゴールを脅かしま

した。決勝戦では、一宮と対戦。一点を争う好ゲームとなり、延長でも決着がつかず、熱戦の末、優勝を分け合いました。

中込監督は「三年生最後の大会ということで自由のびのびプレーできたのが勝因。また、昭和のサッカーの勝利でもある」と話し、また主将の窪田英史君は「中学生最後の大会でした。勉強も忙しい中、練習をがんばって優勝で終わってほんとうによかったです」と力強く語ってくれました。

大会の結果は次の通りです。



▲【準決勝 田富戦】相手ディフェンスをかわし懸命にシュートする押原、今枝君。

押原 0	延	0	0	
0	0	0	0	
0	長			
0				0
				一
				宮

押原 2	1	1		
1	1	0		
1				1
				田
				富

押原 2	2	0		
0	0	0		
				0
				甲
				府

押原 2-0	浅川中
押原 9-0	城南



今月の十三日(日)から十六日(水)までの四日間、「ひかる汗 むすぶ友情 ひろがる未来」をテーマに第一回全国スポーツ・レクリエーション祭が、甲府市を中心に十七市町で開催されます。

開会式は十三日の午前九時半から小瀬スポーツ公園陸上競技場で行われます。また、公園内にはふ



れあい広場が設けられ、バザーや食べ歩き、イベント、スポーツなどが楽しめますので皆さんお気軽にご参加ください。

本町からはグラウンド・ゴルフに出場

本町からは、予選を勝ち抜いた田中一永氏、高野公介氏、雨宮範雄氏の三名がグラウンド・ゴルフの部に出場します。

十一月十四・十五日に増穂町殿原スポーツ公園で競技されますので、皆さんの応援をお願いします。

●スポーツ祭に関するお問合わせは、第一回全国スポーツ・レクリエーション祭山梨県実行委員会事務局(☎37-1111内線3565)まで。

式典の見どころ

- 祭典旗を持った武田の騎馬武者が威風堂々と入場し、武田二十四将の手で祭典旗が掲揚されます。
- 富士山山頂で採火された聖火がセスナ機で運ばれ、スカイダイビングによりフィールドに降ろされます。
- その聖火は、三世代の聖火ランナーによってリレーされ、聖火台に点火されます。

SRVJENH HYPBAN

♪ 婦人トレーニング教室開催

町教育委員会では、町内に住む女性を対象に八月から九月までの5回にわたって町民体育館でシェイプアップ婦人トレーニング教室を実施しました。

教室には四十人が参加。ストレッチ体操で準備運動を行った後、ジャズボクシング体操やピーチ巴厘ーなどで汗を流しました。終了後は、メディシン・ボールと呼ばれる重さ4キログラムのボールを使い体を

マッサージし、体をもみほぐしました。

参加者からは「リズムに合わせ思いきり体を動かせ、いい汗が流せました」「みんなで楽しく運動ができました。少しでもシェイプアップにつながれば」となかなかの評判でした。



昭和町ふれあい祭り記念

秋だ、文化だ、芸術だ!!

【第24回】

文化展、芸能発表会
文化講演会開催

- ◆開催日 11月19日(土)・20日(日)・21日(月)
- ◆場所 総合会館・中央公民館
- ◆文化展
 - 短歌、川柳、俳句、写真、絵画、書道、盆栽などの展示発表
 - 囲碁・将棋大会、ダンスパーティ、詩吟の夕べ
 - 七宝焼、版画、手工芸、華道、茶道などの体験コーナー
- ◆芸能発表会
 - ライブマンと写真を撮ろう! ほか
 - 民謡、民謡、大正琴、コーラスなど
 - 講師
- ◆文化講演会
 - NHK解説委員 小浜雅人氏

(テーマ) 今、何が問題とされているか

- この他にも、抹茶、甘酒、おでんなどのコーナーが設けられています。

◆お問合わせ 町教育委員会(☎75-3737)まで



▲重さ4キログラムのメディシン・ボールで体をマッサージする参加者の皆さん。工夫を凝らしたトレーニングで運動不足を解消。

手づくり料理

●一寸お手伝い●

しいたけのシューマイ



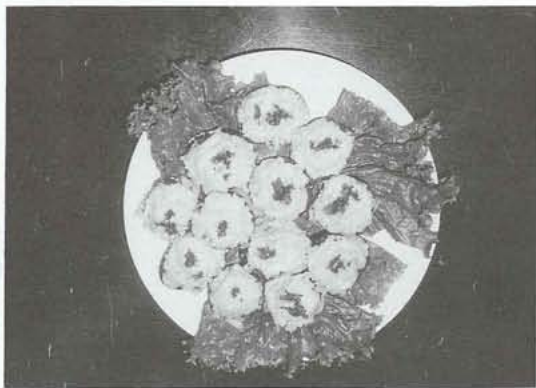
栄養改善推進員
池田 孝子さん
(河 西)

■材料(4人分) —

- しいたけ…12枚
- 鶏ササミひき肉…200g
- シューマイの皮…12枚
- ネギ…1本
- 塩、酒、ごま油、しょうゆ…各小さじ1
- 卵…半個
- ショーガ…1かけら
- こしょう…少々
- かたくり粉…大さじ3
- サラダ菜、パセリ…少々

■作り方 —

- ① しいたけは、軸を切りとり、笠を軽くたたいてふきんで拭いておきます。
- ② 鶏ひき肉、ネギ、ショウガのみじん切り、とき卵、塩、ごま油、酒、しょうゆ、こしょう、かたくり粉大さじ1½を合せよく練ります。
- ③ しいたけの笠の内側に、残りのかたくり粉をつけ②の具を小高くのせて押えます。
- ④ シューマイの皮をせん切りして、③にのせ強火で10分間蒸して出来上ります。
- ⑤ 器にサラダ菜を敷き、刻みパセリを④の上のにのせる。



▶低カロリーでお年寄りにも美味しく召上がれます。

はっぴいたいむ

珠算で全国大会を目指す!!



▲「高校生になっても珠算を続けたい」

なおき
保坂尚樹 くん (15才)
(上河東二区)

今回は、九月十五日に甲府商工会議所で行われた第十四回県珠算選手権大会読み上げ暗算(中学生の部)で優勝した押原中学校三年生の保坂尚樹君を紹介します。

小学校二年生の時、近所に珠算塾ができたことから珠算に興味を持ち、習い初めたという尚樹君。大会では「優勝できるとは思いませんでした。今回は、全体的にレベルが低

かったので意外でした。また、友人といっしょだったので会場の雰囲気にも慣れ、緊張せずに行けたのもよかったです」と感想を語ってくれました。また尚樹君は、小学校六年生の時にも総合で準優勝したこともあり、全国大会の予選やそろばんコンクールなどでも何回か入賞したこともあるそうです。練習は、珠算塾で週三回一時間から二時間くらいするほか、家でも練習するそうです。

「昨年、なんとか初段が取れました」と笑いながら話す尚樹君。高校生になっても珠算を続け、全国大会へ出場してみたい」と意欲満々。そんな尚樹君を担任の高橋光明先生は「明朗活発で、人の面倒見の良い生徒です。授業でも常に興味関心を示し、向上心を持った生徒です」と語ってくれました。

また、小さい頃から数字になじめ、計算も速くなったという尚樹君。学校では、生徒会副会長を務めるほか、ハンドボール部にも所属するスポーツマン。これからも、珠算を勉強して全国大会目指してがんばってください。

みんなな場の広場

こうほう俳句

夕晴れや糸光らせて女郎蜘蛛
白桔便率寿生き抜き来し便り

井上まさ江

農の自負うするは何梨を割く
並咲くやいたわり合いて疲れいて

伊藤 春江

夕蟬に釣人一人まだ居りぬ
萬の秋おおいつくして美術館

磯部 信子

秋たけし男の生活慣れし頃
看護婦のポケットベルや虫時雨

小沢百合子

祝樽さげ梅雨明の戸口出る
虫鳴いて石碑の移転清め式

長田その子

ひた走る瀬戸へ瀬戸へと秋ゆるる
夕月や夢の大橋瀬戸の海

河田 好子

秋めくや白鷺影を落し備ふ
燈下親子の宿題の釘を打つ

興石さあ代

子育ても馴れて柿の実色づきぬ
白萩を好みし人の忌も近く

高野 久枝

じゃんけんの手が灯をあつめ秋祭
こほろぎの声に歩きて句座に来し

内藤ふく次

朝涼や座禪済ませて粥給う
赤蜻蛉百日草のいよ濃し

中澤 静代

あと追ひて泣く子置き来し蟲すだく
秋茄子を焼きつつ汀女の訃報聞く

松岡 満子

秋の夜の水使う音いつまでも
はにかみも馴れると喋る秋日和

染袋 花枝

赤ちゃん誕生



河西 清水愛ちゃん
S63.2.17生

(父) 克之助
(母) 喜久江
▶名前の由来 丈夫で、明るく、みんなに愛されるよ
うにとパパが名付けてくれました。



西条一區 保坂 充くん
S62.11.30生

(父) 幸
(母) 利香
▶名前の由来 充実した人生を送っていきけるようにな
ってほしいという願いから名付けました。



西条一區 山本 千草ちゃん
S63.1.7生

(父) 慎一郎
(母) 昌子
▶名前の由来 謡曲をやっている伯母が、力強く成長
する様にといいことで名付けてくれました。

●このコーナーでは、一歳前後の赤ちゃんを募集しております。
お申し込みは、役場企画調整室(電話 211-11 内線17)まで!!

すこやか 通信

よりよい親に
なるために

＜トイレ・トレーニング＞

Q

をしてウンチをします。

②ところがまわらずしてしまつてか
ら報告。この連続で3か月です。
おこつてトイレに行くことを約束
させるのですが、あい変わらず...

A

トイレ・
トレーニングは
実は生まれてす
ぐから準備が始まっているのです。
と言うのは、赤ちゃんはオシッコ
やウンチが出てオムツがぬれたと
きに感じる冷たさや不快感で泣き
ます。泣いてお母さんに訴え、き
れいにしてもらって、ついでにあ
やしてもらって、すっかり快い気
分になります。このように不快を
感じたら泣いて知らせることが、
すなわちトイレ・トレーニング
の準備段階であり、出たあとに
泣くかわりに言葉や身ぶりであら
せることができるようになるのが、
第一段階です。

次に、便意を感じたときに先に
知らせる段階がきます。そして、
おまるや、トイレなどの決められ
た場所ですべてでできるようにな
るのが、仕上りの段階です。

たいは、オムツをはずした
とたんにトイレでできるようにな
るわけではなくて自然な形で右記
のような段階を踏んでしつけられ
ます。その場合、もっとも大事な
のは、失敗したときに叱って、罪
悪感を抱くようにならないよう、
注意することです。叱られると、
トイレがいやになったり、かくれ
てパンツの中にしたたり、オムツの
中에서도叱られなかった赤ちゃん
時代にもどりとたくて、無意識に
オムツを要求したりするようにな
ります。

すでにそうなっている場合は、
あせらず、一からやりなおす気持
で段階をふんで行なってください。
(県家庭教育資料より)

おめでとう

昭和六十三年九月一日〜九月
三十一日までの届出(敬称略)

出生

氏名	保護者	地区
櫻井明日香	武久	西条二区
野中 円	英次	西条二区
井出 泰山	仁	西条二区
駒井 裕樹	裕二	押
佐野 剛	勝芳	河東中島
依田小百合	俊志	河
一瀬 拓也	修	河
松山 雄亮	基	河
新谷綾子・紗織	和広	河
小俣 文子	一文	上河東二区
高野 和哉	義和	西条一區
小宮山匡弘	押	越
河住 恵美		越

11月は「全国青少年健全 育成強調月間」です。

青少年の健全育成に対する理解と協力を図るため、家庭、学校、地域との連携を深め、積極的に活動を推進しましょう。

◆青少年の社会参加をすすめよう。

青少年に社会参加をすすめることは、社会での連帯意識や自立心の向上につながります。地域社会の場で青少年が個人や仲間と共に、スポーツ・文化・ボランティアなどの活動に参加するよう促進していきましょう。

◆地域環境づくりをすすめよう。

地域社会での生活の中で、地域の子どもすべてを我が子と同様に見守る運動や青少年の健全育成を妨げる有害な環境をなくし、好ましい地域環境をつくりだす運動など、地域ぐるみの青少年育成活動を展開していきましょう。

◆健全な家庭づくりをすすめよう。

家庭は、青少年の人格形成の最も基本的な役割を果たす場です。

優しさや厳しさの調和のとれた中で、家庭生活の充実が必要が必要です。また、親の養育態度についても再確認し、強い親子のきずなをつくりましょう。

昭和町青少年総合対策本部
青少年のための昭和町民会議

国民年金の加入
手続きをしましょう

日本国内に住む二十歳から六十歳未満の人は、学生などを除いてすべて国民年金に加入しなければなりません。

- 加入手続きは、
- ① 第一号被保険者(農林漁業・自由業者など)は役場で。
 - ② 第二号被保険者(会社や官庁にお勤めの人)は勤務先で。
 - ③ 第三号被保険者(サラリーマン)に扶養されている奥さんなどは役場で。
- まだ手続きの行われていない方は、早急に役場住民課国民年金係に届出てください。

就学時健康診断について

昭和六十四年度小学校入学該当児童に実施要項と家庭環境調査表保健調査票を配付いたしました。まだ受取っていない家庭の方は役場教育委員会(☎75-3737)まで連絡してください。

健康診断日程

● 押原小学校
日時 十一月十七日
午後一時

● 西条小学校
日時 十一月十日
午後一時

場所 押原小体育館
場所 西条小玄関

厄年一万人検診と国保加入者の
「人間ドック」のお知らせ

成人病予防と壮年期からの健康管理のため、毎年厄年の者として、男女を問わず、42才・52才・62才の方を対象とした厄年一万人検診と国民健康保険に加入の35才以上の方を対象にした「人間ドック」を同時に実施します。この機会にぜひ受診してください。

- 申込期限 11月7日まで
 - 申込場所 ①厄年一万人検診 役場厚生福祉課(総合会館内)
②国保「人間ドック」 役場住民課
 - 対象者 ①厄年一万人検診 42才、52才、62才 定員80名
②国保「人間ドック」 35才以上の方 定員50名
 - 自己負担金 5,000円 内訳 町負担 23,000円
自己負担 5,000円
(自己負担金は申込みと同時に納めてください)
 - 持参するもの 印鑑
国民健康保険証(国保「人間ドック」を受ける方のみ)
 - 検診日 11月15日(火)、16日(水)、17日(木)、18日(金)
(希望の日に受診できます)
 - 受診機関 甲府市飯田3-2-44
山梨厚生連健康管理センター
 - お問い合わせ 厚生福祉課 75-2111 内線50、54
住民課国保係75-2111 内線24、25
- ※なお定員になりしだい締切りますのでお早めにお申込みください。

青色申告普及
「特別推進月間」

● 青色申告とは
毎日の収入や経費などを帳簿につけ、その帳簿に基づいて正確に所得や税額を計算し、青色の申告書で申告する制度です。この青色申告書を提出する人には、税金の面でいろいろな特典が受けられます。

● 青色申告の特典
青色申告には、白色申告では認められていない多くの特典があり、税金が大変安くなります。

● 記帳は簡単
現金出納簿を中心として「簡

11月15日まで

易帳簿」をつければよいことになっていきますから、初めての方でも簡単につけられます。

● 青色申告の手続き
必要な帳簿をつけるとともに「青色申告承認申請書」を青色申告をしようとする年の三月十五日まで(新たに事業を始めたときは、始めた日から二カ月以内)に税務署へ提出してください。

● 青色申告について、おわかりにならないことがありましたら、甲府税務署(☎33-3111)へおたずねください。

刑務作業製品展示即売会
▼甲府刑務所文化祭▲

甲府刑務所では、受刑者の製作した商品の展示即売会を行います。

- 日時 十一月二十三日(水)午前九時から午後三時(雨天決行)
- 場所 甲府刑務所広場(駐車場はあります)
- お問い合わせ 甲府刑務所作業課(☎41-8311)まで。

★今月の「家庭で話し合おう・凶解・交通安全」、「あなたを狙う悪徳商法」、「医大病院から健康メモ」は、休ませてください。

労働保険制度を
ご存知ですか？

労働保険とは、失業者の生活安定と再就職のための雇用保険と業務上の災害補償を行う労災保険とに分れています。

労働者を一人でも雇用している事業は、業種や規模を問わず、労働保険に必ず加入しなければなりません。労働保険は、職場の皆さんが安心して働けるためのもので、この制度の趣旨をご理解いただき、未手続の事業主の方は至急手続きをしましょう。

詳しくは、甲府公共職業安定所 32-6060まで。

16ミリ映写機などの操作技術を修得してみませんか

甲府地区広域行政事務組合では、十六ミリ映写機などの操作技術講習会を左記により実施します。

- 日時 十一月十六日(水)・十七日(木) 午前八時五十分から午後五時まで
- 会場 甲府市南公民館(甲府市太田町)
- 受講資格 甲府市・竜王町・敷島町・玉穂町・昭和町・田富町在住の十八歳以上の方
- 募集人員 約四十名
- 費用 一人一、〇〇〇円(テキスト代)

● 申込み先 甲府地区広域行政事務組合視聴覚ライブラリー(甲府市太田町10-1 甲府市立図書館内 ☎32-6244)まで。

※なお、受講する方はハサミ・カッターを持参してください。

「町内交通事故」発生件数

「気をつけて」忘れずに
朝の一言

— 9月分 —

件数	負傷	死者
物損26件(-17)	人 21(+10)	人 0(±0)
人損13件(+3)		

() 内は、前月比(昭和駐在所調べ)



乳児健康診査

実施日	受付時間及び地区	該当児	場所
11月16日 (木)	午後1時00分～ (押原地区) 午後1時30分～ (常永地区)	昭和62年10月出生児。 昭和63年1月出生児。	総合 会館
11月17日 (木)	午後2時00分～ (西条地区)	昭和63年4月出生児。 昭和63年7月出生児。	

西条地区	西条一区 西条二区 清水新居 西条新田
押原地区	押越 河東中島 紙漉河原
常永地区	築地新居 飯喰 河西 上河東 上河東二区

持ち物 母子手帳・健康保険証・印鑑・筆記用具
※受付終了時間は、午後2時30分ですのでご承知ください。

母子手帳交付及び一般健康相談日

日時 11月1日(火)・12日(土)・26日(土)
午前9時～11時30分
場所 総合会館
※母子手帳交付希望者は印鑑を持参してください。
妊娠証明書は必要ありません。
※一般健康相談は40歳以上の方を対象に血圧測定、尿検査、
栄養指導などを行い健康についての相談にお答えしていま
すのでお気軽にお出かけください。

秋期ポリオ生ワクチン投与

日時 11月4日(金) 午後1時～2時
場所 総合会館
該当児 ◆1回目…昭和63年2月1日～昭和63年7月31
日までの出生児。
◆2回目…昭和62年8月1日～昭和63年1月31
日までの出生児。
◆昭和62年8月1日以前に生まれた子で4歳以下
の未投与者。
持ち物 母子手帳・問診票
※追加投与…上記の実施日に投与できなかった幼児について
追加投与を11月11日(金)午後1時～1時30分まで
実施します。

〈注意事項〉
○体温は必ずはかってきてください。
○問診票の記入もれ、押印の忘れがないようにしてください。
○投与を受ける子の健康状態がわかる人がおつれください。
《つぎのような人は投与できません》
1. 現在下痢をしている人、または発熱している人。
2. 1年以内にけいれん、ひきつけを起こした人。
3. はしか、BCG接種を受けてから1か月以内の人。
4. 3種混合予防接種を受けてから2週間以内の人。

2歳児歯科検診

実施日 11月15日(火)
受付時間 午後1時～1時30分
場所 総合会館
該当児 昭和61年8月1日～11月30日までの出生児。
持ち物 母子手帳・歯についての質問票・毎日使っている
コップと歯ブラシ

1歳6か月児健康診査

実施日 11月29日(火)
受付時間 午後1時～2時
場所 総合会館
該当児 昭和62年3月1日～昭和62年5月31日までの出生
児、及び前回未受診児
持ち物 母子手帳・1歳6か月児健康質問票

乳児整形外科検診

実施日 11月30日(木)
受付時間 午後1時～1時30分
場所 総合会館
該当児 昭和63年7月1日～8月31日までの出生児。
持ち物 母子手帳



3種混合予防接種

日時 11月22日(火) 午後1時～2時
場所 総合会館
該当児 ▶I期…昭和61年3月1日～昭和61年8月31日ま
での出生児
▶II期…I期3回を完了して1年から1年6か月
以内の者
▶昭和60年9月1日～昭和61年2月28日までの出
生児で未接種者
持ち物 母子手帳・問診票

〈注意事項〉
○体温がはかってないと接種できません、体温は必ずはかっ
てください。
○問診票の記入もれや押印の忘れがないようにしてください。
○接種を受ける子の健康状態がわかる人がおつれください。
《つぎのような人は接種できません》
1. 発熱している者、または著しい栄養障害者。
2. 心臓血管系疾患、腎臓、肝臓疾患にかかっている者。
3. はしか、BCG接種・ポリオ生ワクチン投与後1か月以内
の者。
4. インフルエンザ予防接種後2週間以内の者。
5. 1年以内にけいれん、ひきつけを起こした者。



安産教室

	第1回	第2回
実施日	11月10日(木)	11月24日(木)
時間	午後1時30分～	
場所	総合会館	
対象者	妊娠5か月以降の妊婦	
持ち物	母子手帳・体操のできる服装・テキスト代300円	

不用犬猫収集日

日時 11月25日(金) 午前10時20分～10時25分
場所 総合会館前
※収集車がくるまでは飼主もいっしょにいてください。また、
猫の場合は必ず麻袋などの丈夫な袋に入れてヒモでしっかり
封をしてください。
〈犬をお飼いのみなさまへ〉
最近、犬の放し飼いによる苦情が多く寄せられています。
犬は必ずクサリなどでつないで飼いましょう。

献血にご協力ください

輸血用血液の確保は人間の生命を守る重要な仕事ですが、
これを達成するためには、みなさんの協力が必要です。
日時 11月4日(金) 午前9時30分～午後3時30分
※ただし、11時30分～12時30分までは受付を休ませ
ていただきますのでご了承ください。
場所 総合会館前



全国青少年健全育成強調月間

11

月のこよみ

NOVEMBER—霜月(しもつき)

▶今月の故事・ことわざ◀

がくもん ちかみち
学問に近道なし

学問というもの、一足とびに手軽に身につける方法はない。順序を追い系統だてて積み重ねて学ぶべきものだという教え。

1	灯台記念日 技能の日 教育・文化週間(～7日)	(火) 赤口	青色申告普及特別推進月間(～15日、10P参照) 全国青少年健全育成強調月間(9P参照) 母子手帳交付及び一般健康相談日(総合会館)	16	(水) 大安	16ミリ映写機講習会(10P参照) 心配ごと相談(総合会館午後1時～) 行政相談(中央公民館午後1時～) 乳児健康診査(総合会館)
2	精神保健普及運動 (～8日) 一の酉	(水) 先勝	心配ごと相談(総合会館午後1時～) 行政相談(中央公民館午後1時～)	17	(水) 赤口	押原小就学時健康診断(10P参照) 乳児健康診査(総合会館)
3	文化の日	(木) 友引		18	(金) 先勝	入浴サービス(総合会館午後1時～) 交通事故出張相談(竜王町中部公民館 午前10時～午後3時)
4		(金) 先負	献血(総合会館前 11P参照) 秋期ポリオ生ワクチン授与(総合会館)	19	(土) 友引	第24回文化展・芸能発表会・文化講演会(～21日、7P参照)
5		(土) 仏滅		20	(日) 先負	県民の日
6		(日) 大安		21	(月) 仏滅	最低賃金周知旬間(～30日)
7	立冬	(月) 赤口	厄年一万人検診と国保加入者の人間ドック申込締切り日(10P参照)	22	(火) 大安	小雪 ハイビジョン・ウィーク
8	世界都市計画の日	(火) 先勝		23	(水) 赤口	勤労感謝の日
9	全国糖尿病週間(～15日) 太陽暦採用記念日 119番の日	(水) 仏滅	心配ごと相談(総合会館午後1時～)	24	(水) 先勝	安産教室(総合会館)
10	手足の不自由な子供を育てる運動	(木) 大安	西条小就学時健康診断(10P参照) 安産教室(総合会館)	25	(金) 友引	ハイビジョンの日 不用犬猫収集日(総合会館)
11	世界平和記念日 税を知る週間(～17日)	(金) 赤口	入浴サービス(総合会館午後1時～)	26	(土) 先負	秋の全国火災予防運動(～12月2日) 三の酉 リハビリ教室(総合会館) 母子手帳交付及び一般健康相談日(総合会館) 押中強歩大会
12	(金融機関定休日)	(土) 先勝	リハビリ教室(総合会館) 母子手帳交付及び一般健康相談日(総合会館)	27	(日) 仏滅	
13		(日) 友引	やまなしスポレク'88(～16日、7P参照)	28	(月) 大安	税関記念日
14	二の酉	(月) 先負		29	(火) 赤口	1歳6ヶ月児健康診査(総合会館)
15	七五三 狩猟解禁日(～64年2月15日)	(火) 仏滅	厄年一万人検診と国保加入者の人間ドック検診開始(～18日、10P参照) 2歳児歯科検診(総合会館)	30	(水) 先勝	心配ごと相談(総合会館午後1時～) 乳児整形外科検診(総合会館)

『その火 その時 すぐ始末!!』

秋の全国火災予防運動

▶11月26日～12月2日

(11月のゴミ収集日)

地区	燃える物	燃えない物			
		空カン・ガラス	粗大ゴミ		
西条一區	毎週 火・金曜日	1日・4日・8日	毎月 第2水曜日 第5水曜日	9日 30日	
西条二區		11日・15日・18日			
清水新居 西条新田		22日・25日・29日			
押越 河東中島 紙漣阿原 築地新居 飯喰 河上 河東上河東二區	毎週 月・木曜日	7日・10日・14日 17日・21日・24日 28日	毎月 第1水曜日 第3水曜日	2日 16日	第5水曜日 30日

※収集日が祝祭日の場合は収集業務はいたしませんので次回の収集日をご利用ください。
※ゴミは必ず、町指定の無公害ポリ袋または荷札を使ってお出しください。それ以外のもので出してあるゴミは収集いたしません。また、最近、可燃物と不燃物がいっしょにはいつているものなどルールを守らずに出されるゴミが多く収集にも手間どっています。清潔で住み良い生活環境を保つためにもルールを守り、美しい町づくりにご協力ください。